

蒲生干潟の地形調査④8 2020年3月

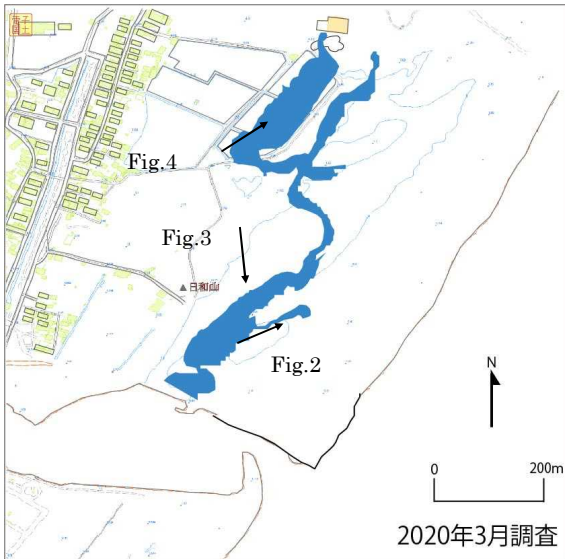


Fig.1 3月のGPS簡易測量結果



Fig.3 河口付近の砂州と潟湖南側の様子



Fig.2 潟湖南東側（南側より撮影）



Fig.4 潟湖北側の様子

調査日 2020年3月12日（木）9：30～11：30 ※干潮時刻11：28（潮位25cm）

Fig.1はGPS簡易測量による3月の汀線である。潟湖は2月までの調査結果に比較して水位がやや高い状態であった。潟湖南東部では、2月調査時に潟湖から分断されていたものが解消しつながっていた（Fig.2）。潟湖北側においても、分断が解消していたが、北側防潮堤工事に伴い汲み上げた地下水が流入していたことによるものと思われる。

河口付近の様子および潟湖南側の様子をドローンにより撮影した（Fig.3）。2019年8月調査時まで存在した左岸砂州は今回も消滅したままであり、右岸砂州が大きく張り出している状況が確認できる。また、北側潟湖の全体の様子をドローンにより撮影した（Fig.4）。前述の北側潟湖の様子が確認できる。